

2010年3月期 第1四半期決算短信

2009年8月6日

上場会社名 **サン電子株式会社**

上場取引所 **JASDAQ**

コード番号 **6736**

URL <http://www.sun-denshi.co.jp>

代表者（役職名）代表取締役社長（氏名）**吉田 喜春**

問合せ先責任者（役職名）取締役執行役員（氏名）**加藤 俊朗** TEL (0587) 55-2201

四半期報告書提出予定日 **2009年8月7日**

配当支払開始予定日 **—**

（百万円未満切捨て）

1. 2010年3月期第1四半期の連結業績（2009年4月1日～2009年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

（%表示は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2010年3月期第1四半期	3,003	42.5	248	—	232	—	164	—
2009年3月期第1四半期	2,107	—	△269	—	△222	—	△97	—

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2010年3月期第1四半期	15	61	7	52
2009年3月期第1四半期	△9	23	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
2010年3月期第1四半期	14,516	9,755	66.4	913	53
2009年3月期	14,528	9,585	65.4	900	62

（参考）自己資本 2010年3月期第1四半期 9,643百万円 2009年3月期 9,503百万円

2. 配当の状況

（基準日）	1株当たり配当金				
	第1 四半期末	第2 四半期末	第3 四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2009年3月期	—	—	—	15 00	15 00
2010年3月期	—	—	—	—	—
2010年3月期(予想)	—	—	—	15 00	15 00

（注）配当予想の当四半期における修正の有無：無

3. 2010年3月期の連結業績予想（2009年4月1日～2010年3月31日）

（%表示は、通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期 純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期連結累計期間	5,500	（△18.4）	120	（△78.6）	120	（△79.9）	30	（△92.7）	2	84
通期	13,500	（△1.6）	1,000	（△7.0）	1,000	（△7.6）	680	（33.9）	64	44

（注）連結業績予想数値の当四半期における修正の有無：無

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
〔(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】 4 その他をご覧ください。〕
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)
- ① 会計基準等の改正に伴う変更 : 無
- ② ①以外の変更 : 無
- (4) 発行済株式数(普通株式)
- | | | | | |
|----------------------|---------------|-------------|---------------|-------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 2010年3月期第1四半期 | 10,840,400株 | 2009年3月期 | 10,840,400株 |
| ② 期末自己株式数 | 2010年3月期第1四半期 | 284,160株 | 2009年3月期 | 288,100株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) | 2010年3月期第1四半期 | 10,552,343株 | 2009年3月期第1四半期 | 10,552,300株 |

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間における我が国経済は、輸出・生産に持ち直しの兆しが見え始めたものの、設備投資の減少・雇用環境の悪化・個人消費の低迷等、依然として厳しい状況で推移しました。

このような状況のなか、主要な事業でありますパチンコ関連事業におきまして、昨年の洞爺湖サミット開催に伴うパチンコホールの遊技機入替自粛の反動もあり、パチンコ制御基板及びパチンコホール内情報化システムの販売が、順調に推移しました。

また、情報・通信関連事業におきまして、Cellebrite社(連結子会社；イスラエル国)のモバイルデータトランスファー機器の販売が順調に推移しました。

この結果、当第1四半期連結会計期間の業績は、売上高30億3百万円(前年同期比42.5%増)、営業利益2億48百万円(前年同期は2億69百万円の損失)、経常利益2億32百万円(前年同期は2億22百万円の損失)、四半期純利益1億64百万円(前年同期は97百万円の損失)となりました。

事業の種類別セグメントの業績は、次のとおりであります。

<パチンコ関連事業>

昨年の洞爺湖サミット開催に伴うパチンコホールの遊技機入替自粛の反動もあり、パチンコ制御基板及びパチンコホール内情報化システムの販売が、順調に推移しました。

この結果、売上高は15億31百万円(前年同期比53.9%増)、営業利益は2億11百万円(前年同期は66百万円の損失)となりました。

<情報・通信関連事業>

デジタル機器の販売は、個人消費の減速等により低調に推移しましたものの、Cellebrite社におけるモバイルデータトランスファー機器の販売が順調に推移しました。

この結果、売上高は11億14百万円(前年同期比13.3%増)、営業利益は1億67百万円(前年同期は13百万円の損失)となりました。

<樹脂成形事業>

パチンコ遊技機の樹脂成形加工品の販売が順調に推移しました。

この結果、売上高は3億36百万円(前年同期比185.9%増)、営業利益は76百万円(前年同期比1,032.9%増)となりました。

<その他の事業>

主要な製品は、金型及び家庭用ゲーム機対応のパッケージゲームソフトであります。

売上高は20百万円(前年同期比89.7%増)、営業損失は7百万円(前年同期は10百万円の損失)となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ11百万円減少し145億16百万円となりました。これは主に、たな卸資産が3億71百万円、売上債権が71百万円、投資有価証券が81百万円、それぞれ増加したことに対し、現金及び預金が4億26百万円、のれんが1億19百万円それぞれ減少したことによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ1億81百万円減少し、47億61百万円となりました。これは主に、賞与引当金が2億56百万円減少したことによるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ1億69百万円増加し97億55百万円となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金が60百万円、為替換算調整勘定が71百万円、それぞれ増加したことによるものであります。この結果、自己資本比率は66.4%となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

2010年3月期の通期の業績予想につきましては、2009年5月15日付け当社「決算短信」にて公表しました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

当社グループの主要な事業でありますパチンコ関連事業は、需要変動が比較的大きな分野に属しており、四半期毎の業績は大幅に変動する傾向があります。パチンコ制御基板は、パチンコ遊技機の新機種発売は遊技機メーカーの他社動向、新機種の申請状況等に左右されます。また、パチンコホール内情報化システムは、例年、需要期が第3四半期でありますことから、四半期毎の業績は大きく変動する傾向を有しております。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 棚卸資産の評価方法

当第1四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、前連結会計年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

② 固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (2009年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (2009年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,237,892	3,664,086
受取手形及び売掛金	3,118,348	3,046,483
リース投資資産	184,683	203,457
有価証券	205,457	202,213
製品	552,945	535,793
仕掛品	151,477	76,600
原材料	662,388	383,367
繰延税金資産	228,335	221,838
その他	112,835	108,990
貸倒引当金	△25,631	△27,320
流動資産合計	8,428,731	8,415,511
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,295,554	1,295,554
その他(純額)	897,371	877,174
有形固定資産合計	2,192,925	2,172,728
無形固定資産		
のれん	1,597,810	1,717,628
その他	50,796	55,136
無形固定資産合計	1,648,606	1,772,765
投資その他の資産		
投資有価証券	1,558,723	1,477,083
その他	808,267	816,179
貸倒引当金	△120,765	△125,999
投資その他の資産合計	2,246,225	2,167,263
固定資産合計	6,087,757	6,112,757
資産合計	14,516,488	14,528,268

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (2009年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (2009年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,013,772	1,968,649
短期借入金	830,000	830,000
1年内返済予定の長期借入金	27,996	30,996
リース債務	77,799	76,710
未払法人税等	45,340	87,117
繰延税金負債	64,846	12,179
賞与引当金	139,993	396,625
役員賞与引当金	7,902	38,462
製品保証引当金	8,447	13,381
その他	892,911	815,520
流動負債合計	4,109,010	4,269,642
固定負債		
長期借入金	131,261	137,510
リース債務	106,883	126,747
繰延税金負債	246,238	245,863
再評価に係る繰延税金負債	13,097	13,097
退職給付引当金	110,752	106,269
役員退職慰労引当金	18,671	18,153
長期末払金	25,303	25,303
固定負債合計	652,208	672,944
負債合計	4,761,219	4,942,586
純資産の部		
株主資本		
資本金	891,385	891,385
資本剰余金	904,869	904,907
利益剰余金	8,483,846	8,477,436
自己株式	△125,165	△126,904
株主資本合計	10,154,935	10,146,824
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△86,662	△147,110
土地再評価差額金	△437,380	△437,380
為替換算調整勘定	12,503	△58,761
評価・換算差額等合計	△511,539	△643,252
新株予約権	111,872	82,109
少数株主持分	—	—
純資産合計	9,755,269	9,585,681
負債純資産合計	14,516,488	14,528,268

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2008年4月1日 至2008年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2009年4月1日 至2009年6月30日)
売上高	2,107,698	3,003,157
売上原価	1,181,291	1,466,498
売上総利益	926,406	1,536,658
販売費及び一般管理費	1,196,078	1,287,844
営業利益又は営業損失(△)	△269,671	248,814
営業外収益		
受取利息	8,113	2,923
受取配当金	4,227	9,811
為替差益	35,567	—
その他	6,086	833
営業外収益合計	53,995	13,568
営業外費用		
支払利息	6,619	3,753
為替差損	—	26,327
その他	—	294
営業外費用合計	6,619	30,376
経常利益又は経常損失(△)	△222,296	232,007
特別利益		
投資有価証券売却益	27,225	—
関係会社株式売却益	—	19
貸倒引当金戻入額	11,419	7,137
特別利益合計	38,644	7,157
特別損失		
固定資産除却損	38	2,539
投資有価証券評価損	232	—
投資有価証券売却損	10,365	—
特別損失合計	10,637	2,539
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△194,288	236,625
法人税、住民税及び事業税	3,470	46,003
法人税等調整額	△100,365	25,927
法人税等合計	△96,894	71,930
少数株主利益	—	—
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△97,394	164,694

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2008年4月1日 至 2008年6月30日)						
	パチンコ	情報・通信	樹脂成形	その他	計	消去又は全社	連結
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	995,258	984,022	117,736	10,681	2,107,698	—	2,107,698
(2)セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	2,245	2,245	(2,245)	—
計	995,258	984,022	117,736	12,926	2,109,943	(2,245)	2,107,698
営業利益又は営業損失(△)	△66,314	△13,018	6,788	△10,426	△82,970	(186,701)	△269,671

(単位:千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 2009年4月1日 至 2009年6月30日)						
	パチンコ	情報・通信	樹脂成形	その他	計	消去又は全社	連結
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	1,531,493	1,114,742	336,660	20,261	3,003,157	—	3,003,157
(2)セグメント間の 内部売上高又は振替高	600	—	—	7,503	8,103	(8,103)	—
計	1,532,093	1,114,742	336,660	27,764	3,011,260	(8,103)	3,003,157
営業利益又は営業損失(△)	211,294	167,542	76,904	△7,582	448,159	(199,344)	248,814

(注) 1 事業区分の方法

事業は、製品系列及び市場の類似性を考慮して区分しております。

2 各事業の主な製品・サービス

- (1) パチンコ関連事業…………… パチンコ制御基板、パチンコホール内情報化システム
- (2) 情報・通信関連事業…………… デジタルコンシューマー機器、コンテンツ配信、モバイルデータトランスファー機器
- (3) 樹脂成形事業…………… 樹脂成形品
- (4) その他の事業…………… 金型、家庭用パッケージゲームソフト

【所在地別セグメント情報】

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2008年4月1日 至 2008年6月30日)					
	日 本	中 東	北 米	計	消去又は全社	連 結
売 上 高						
(1)外部顧客に対する売上高	1,673,511	78,311	355,874	2,107,698	—	2,107,698
(2)セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	260,330	—	260,330	(260,330)	—
計	1,673,511	338,642	355,874	2,368,028	(260,330)	2,107,698
営業利益又は営業損失(△)	△279,049	78,849	50,996	△149,203	(120,468)	△269,671

(単位:千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 2009年4月1日 至 2009年6月30日)						
	日 本	中 東	北 米	そ の 他	計	消去又は全社	連 結
売 上 高							
(1)外部顧客に対する売上高	2,257,677	95,049	633,908	16,521	3,003,157	—	3,003,157
(2)セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	516,822	—	—	516,822	(516,822)	—
計	2,257,677	611,872	633,908	16,521	3,519,979	(516,822)	3,003,157
営業利益又は営業損失(△)	22,158	207,577	27,427	△5,941	251,221	(2,407)	248,814

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) 中東……イスラエル

(2) 北米……米国

(3) その他……ドイツ、中国

3 従来、のれん償却費を配賦不能営業費用として、消去又は全社の項目に含めておりましたが、前連結会計年度より新たな所在地への海外連結子会社新設によるセグメントの追加に伴い、営業費用の配賦方法を見直しております。この変更は、各所在地別の業績実態をより的確に把握し、情報開示を行なうことを目的としたものであります。

4 変更後の営業費用の配賦方法等による前第1四半期連結累計期間の所在地別セグメント情報は次のとおりであります。

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2008年4月1日 至 2008年6月30日)					
	日 本	中 東	北 米	計	消去又は全社	連 結
売 上 高						
(1)外部顧客に対する売上高	1,673,511	78,311	355,874	2,107,698	—	2,107,698
(2)セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	260,330	—	260,330	(260,330)	—
計	1,673,511	338,642	355,874	2,368,028	(260,330)	2,107,698
営業利益又は営業損失(△)	△279,049	△4,758	14,785	△269,022	(649)	△269,671

【海外売上高】

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2008年4月1日 至 2008年6月30日)		
	北米	その他	計
I 海外売上高	355,964	78,311	434,276
II 連結売上高	—	—	2,107,698
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	16.9	3.7	20.6

(単位:千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 2009年4月1日 至 2009年6月30日)		
	北米	その他	計
I 海外売上高	634,729	113,112	747,842
II 連結売上高	—	—	3,003,157
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	21.1	3.8	24.9

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 各区分に属する主な国又は地域

(1) 北米……米国

(2) その他……イスラエル等

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。